

オオギバショウ



学名	Ravenala madagascariensis
科名	バショウ
別名	タビビトノキ
区分	まちかど しょくぶつ 街角の植物
分布	マダガスカル ^{げんさん} 原産

説 明

マダガスカル島^{とうげんさん}原産で、高さ^{たか} 10m以上になります。
ヤシに似た^に太い^{ふと}幹^{みきだ}立ちになり、葉が^は一^{いち}平面^{へいめん}方向^{ほうこう}のみに
交互^{こうご}に出て^で扇^{おおぎじょう}状^{じょう}に大きく展開^{おお}し、根^ね元^{もと}で株^{かぶわ}分かれし
て大きな^{おお}群生^{ぐんせい}株^{かぶ}となります。旅人^{たびびと}が葉^はの付け根^{つね}にたま
った^{みず}水を飲んで、喉^{のど}の^{かわ}渴^{うるお}きを潤^{うるお}したということから
「タビビトノキ」の名^ながあり、また、一^{いっせつ}説^はには葉^はが一方^{いっぽう}
方向^{ほうこう}を示^{しめ}すため方位^{ほうい}を知^しることができたともいわれま
す。

葉^はの形^{かたち}
葉^はの縁^{ふち}
葉^はの先^{さき}
葉^はの種類^{しゅるい}
葉^はの付方^{つきかた}
葉^はの基部^{きぶ}
実^みの種類^{しゅるい}
花^{はな}・萼^{がく}色^{いろ} 白色^{しろいろ}